

第6章 東福寺地区の課題・問題点

東福寺地区の課題・問題点については、これまで4回開催した「東福寺地区バリアフリー移動等円滑化基本構想策定連絡会議」（以下「連絡会議」といいます。）において数多くの意見をいただきました。

また、連絡会議の下に設置した分科会により現地踏査を実施し、JR 東福寺駅や京阪東福寺駅、生活関連経路を主体とした道路などの実態を調査して、詳細な課題・問題点を抽出し、意見交換を行いました。

ここに、これらの概要として、主な課題・問題点などをまとめました。

また、東福寺地区内に位置する主要な建築物について、バリアフリー施設等の現状を調査しました。

1 駅の課題・問題点

以下の区分に基づいて、JR 東福寺駅及び京阪東福寺駅の主な課題・問題点などの概要を示します。

- ア 利用動線：段差解消の状況やエレベーター、エスカレーターの設置状況など
- イ 情報案内設備：誘導・警告ブロックの設置状況やホーム上での音声・文字情報案内の状況など
- ウ 利便設備：車いす対応型トイレや休憩設備（ベンチ、待合室）の設置状況など
- エ 個別設備：券売機や改札口の状況など

この区分に基づく JR 東福寺駅及び京阪東福寺駅のバリアフリー状況を表一7 に示します。また、JR 東福寺駅の課題・問題点マップを図一10 に、京阪東福寺駅の課題・問題点マップを図一11 に示します。

(1) JR 東福寺駅及び京阪東福寺駅共通の課題・問題点

ア 利用動線

- (ア) 京阪を橋上化するなど、JR と一体的に整備してほしい。

イ 情報案内設備

- (イ) 案内サインの文字を大きくしてほしい。また、JR と京阪の看板の色を分け、分かりやすくしてほしい。
- (イ) 路線案内図や料金表の文字が小さく、表記内容が分かりにくい。また、JR と京阪のデザインがよく似ているので、区別しやすくしてほしい。
- (イ) 誘導・警告ブロックの配置や規格が統一されていない。

ウ 利便設備

- (ウ) 温水の利用できるオストメイト対応型トイレに改善してほしい。
- (イ) 改札外のトイレも改善してほしい。

エ 個別設備

- (ア) だれでも簡単に利用できるように、キップの購入手順を音声で案内するなどしてほしい。
- (イ) 車いす対応の改札口をどの駅でも同じ場所に設置してほしい。
- (イ) 駅全体に汚く、暗いので改善してほしい。

(2) JR 東福寺駅の課題・問題点

ア 利用動線

- (ア) 出入口、改札口、ホームを結ぶエレベーターを設置してほしい。
- (イ) 階段の幅が狭く、曲がりくねっている。
- (ウ) 通路上のチラシラックが通行の支障になっているので撤去してほしい。
- (エ) 出入口の幅が狭く、柱、段差があり通行しにくい。
- (オ) ホームが狭く、柱が多いので、ホームドアを設置するなど改善してほしい。また、未設置箇所屋根を設置してほしい。
- (カ) 手すりに段差があるものや途切れているところがある。
- (キ) スロープ下の溜り空間が狭い。

イ 情報案内設備

- (ア) サインが少ない。また、通路上にオストメイト対応型トイレのサインを設置してほしい。
- (イ) 点字の設置位置が統一されていない。また、読みにくいものや設置されていない箇所がある。
- (ウ) 出入口に設置されている点字地図の方位、略字が分かりにくい。また、位置が高いものや設置位置が分かりにくいものがある。
- (エ) トイレの出入口に設置されているレイアウト図(点字対応)の線の凸凹が小さく読みにくい。
- (オ) 券売機、点字地図、トイレ出入口のレイアウト図、インターホンの位置を示す音声案内を設置してほしい。
- (カ) ホーム上の案内放送が少なく、聞こえない。また、ホームの北側に列車接近装置などの案内表示がない
- (キ) スロープの上端・下端部に警告用ブロックが設置されていない箇所がある。
- (ク) 出入口や階段の点字ブロックが折れ曲がっている。
- (ケ) スロープの利用方法が分からないので説明板を設置してほしい。また、インターホンで係員がすぐに対応できるようにしてほしい。

ウ 個別設備

- (ア) 障害者割引ボタン付き券売機がない。
- (イ) 券売機の点字がJIS対応になっていない。

(3) 京阪東福寺駅の課題・問題点

ア 利用動線

- (ア) 出入口、ホームを結ぶエスカレーター等を設置してほしい。
- (イ) 改札口から階段までの距離が近いので改善してほしい。
- (ウ) 階段が急なので改善してほしい。また、階段の両側に手すりを設置してほしい。
- (エ) スロープの勾配がきついので改善してほしい。

イ 情報案内設備

- (ア) 時刻表の文字が小さく分かりにくい。
- (イ) 点字の読みにくいものや間違っているもの、設置されていない箇所、はがれている箇所があるので改善してほしい。

- (f) 改札口付近に音声案内を流してほしい。
- (g) ホーム上で電車の行き先の分かる音声案内を設置してほしい。また、小鳥の音声の意味が分かりにくいので改善してほしい。
- (h) 車両の種別、行き先や運行の遅れ状況などの情報表示装置を設置してほしい。また、スロープの案内を設置してほしい。
- (i) 改札口近くにお寺などへの案内板を設置してほしい。また、改札近くの案内板の周りに広告等が多く分かりにくいので改善してほしい。

ウ 利便設備

- (f) 一般のトイレにも洋式トイレを設置してほしい。
- (g) トイレの入口が狭いので改善してほしい。
- (h) 非常時にすぐに対応できるように、改札口の近くにトイレを設置してほしい。

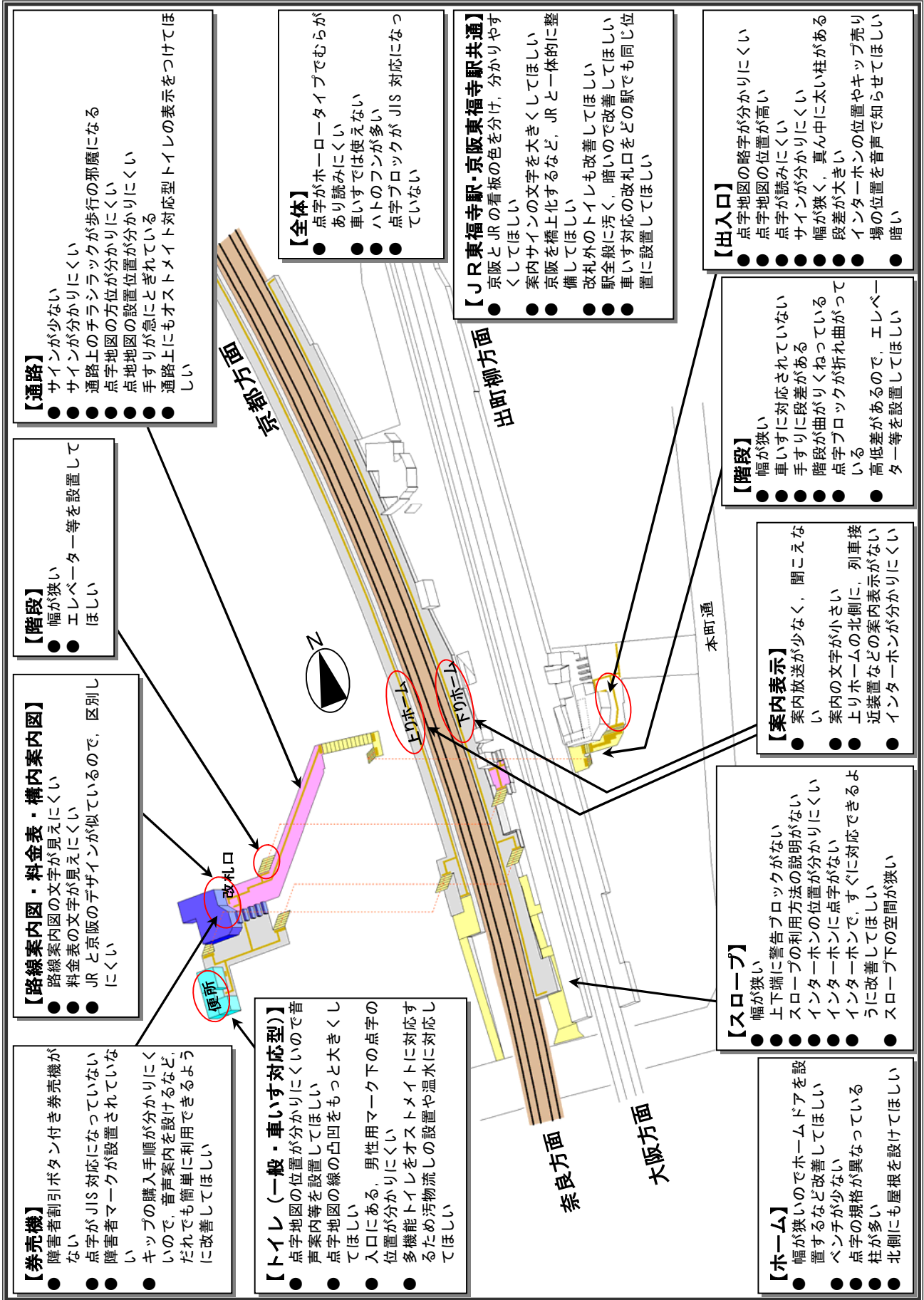
エ 個別設備

- (f) 券売機に下の蹴り込みがなく、車いすでは利用しにくい。
- (g) ホームや地下通路、トイレが暗いので改善してほしい。
- (h) ハトのフンが多い。

表-7 JR 東福寺駅及び京阪東福寺駅のバリアフリー状況

鉄 道 名		西日本旅客鉄道		京阪電気鉄道		
路 線 名		奈良線		京阪本線		
駅 名		東福寺駅		東福寺駅		
駅 の 構 造		地上駅		地上駅		
1 日平均乗降客数(平成 18 年)		12,358 人		11,847 人		
最大段差	出入口～改札口(改札外)	6.05m		0.11m		
	改札口～プラットフォーム(改札内)	4.90m		4.25m		
段差解消の状況	出入口～改札口(改札外)	×	エレベーター無し エスカレーター無し	-	-	
	改札口～プラットフォーム(改札内)	△	道路～ホームに至るスロープ有り	△	道路～ホームに至るスロープ有り	
情報案内設備	誘導用・警告用ブロックの設置状況	○	出入口～券売機～改札口～プラットフォームに連続して有り	○	出入口～券売機～改札口～プラットフォームに連続して有り	
	ホーム上での運行情報設備	音声案内	○	有り	○	有り
		文字情報	○	有り	×	列車接近表示機能
	券売機に併設した点字料金表示	○	有り	○	有り	
利便施設	トイレ	○	車いす対応型トイレ有り(簡易オストメイト対応)	○	車いす対応型トイレ有り(オストメイト対応×)	
	休憩設備	○	ベンチ有り	○	ベンチ有り	
個別設備	プラットフォーム	転落防止対策	○	ホーム端の転落防止柵及びホーム上の警告用ブロックが共に有り	○	ホーム端の転落防止柵及びホーム上の警告用ブロックが共に有り
		券売機	○	車いす対応(下部スペース)	○	有り
	改札口	○	幅広タイプ(80cm以上)	○	幅90m以上の改札口有り	

図-10 JR東福寺駅の課題・問題点



【通路】

- サインが少ない
- サインが分かりにくい
- 通路上のチャシラックが歩行の邪魔になる
- 点字地図の方位が分かりにくい
- 点字地図の設置位置が分かりにくい
- 点字地図の設置位置が急にとぎれている
- 通路上にもオオストイレの表示をつけてほしい

【階段】

- 幅が狭い
- エレベーター等を設置してほしい

【路線案内図・料金表・構内案内図】

- 路線案内図の文字が見えにくい
- 料金表の文字が見えにくい
- JRと京阪のデザインが似ているので、区別しにくい

【券売機】

- 障害者割引ボタン付き券売機がない
- 点字がJIS対応になっていない
- 障害者マークが設置されていない
- キップの購入手順が分かりにくいので、音声案内を設けるなど、だれでも簡単に利用できるように改善してほしい

【トイレ（一般・車いす対応型）】

- 点字地図の位置が分かりにくいので音声案内等を設置してほしい
- 点字地図の線の凸凹をもっと大きくしてほしい
- 入口にある、男性用マーク下の点字の位置が分かりにくい
- 多機能トイレをオオストイレに対応するたため汚物流しの設置や温水に対応してほしい

【全体】

- 点字がホロータイプでむらがあり読みにくい
- 車いすでは使えない
- ハトのフンが多い
- 点字ブロックがJIS対応になっていない

【JR東福寺駅・京阪東福寺駅共通】

- 京阪とJRの看板の色を分け、分かりやすくしてほしい
- 案内サインの文字を大きくしてほしい
- 京阪を橋上化するなど、JRと一体的に整備してほしい
- 改札外のトイレも改善してほしい
- 駅全般に汚く、暗いので改善してほしい
- 車いす対応の改札口をどの駅でも同じ位置に設置してほしい

【階段】

- 幅が狭い
- 車いすに対応されていない
- 手すりに段差がある
- 階段が曲がりくねっている
- 点字ブロックが折れ曲がっている
- 高低差があるので、エレベーター等を設置してほしい

【案内表示】

- 案内放送が少なく、聞こえない
- 案内の文字が小さい
- 上りホームの北側に、列車接近装置などの案内表示がない
- インターホンの案内表示が分かりにくい

【スローストップ】

- 幅が狭い
- 上下端に警告ブロックがない
- スローストップの利用方法の説明がない
- インターホンの位置が分かりにくい
- インターホンに点字がない
- インターホンで、すぐに対応できるように改善してほしい
- スローストップ下の空間が狭い

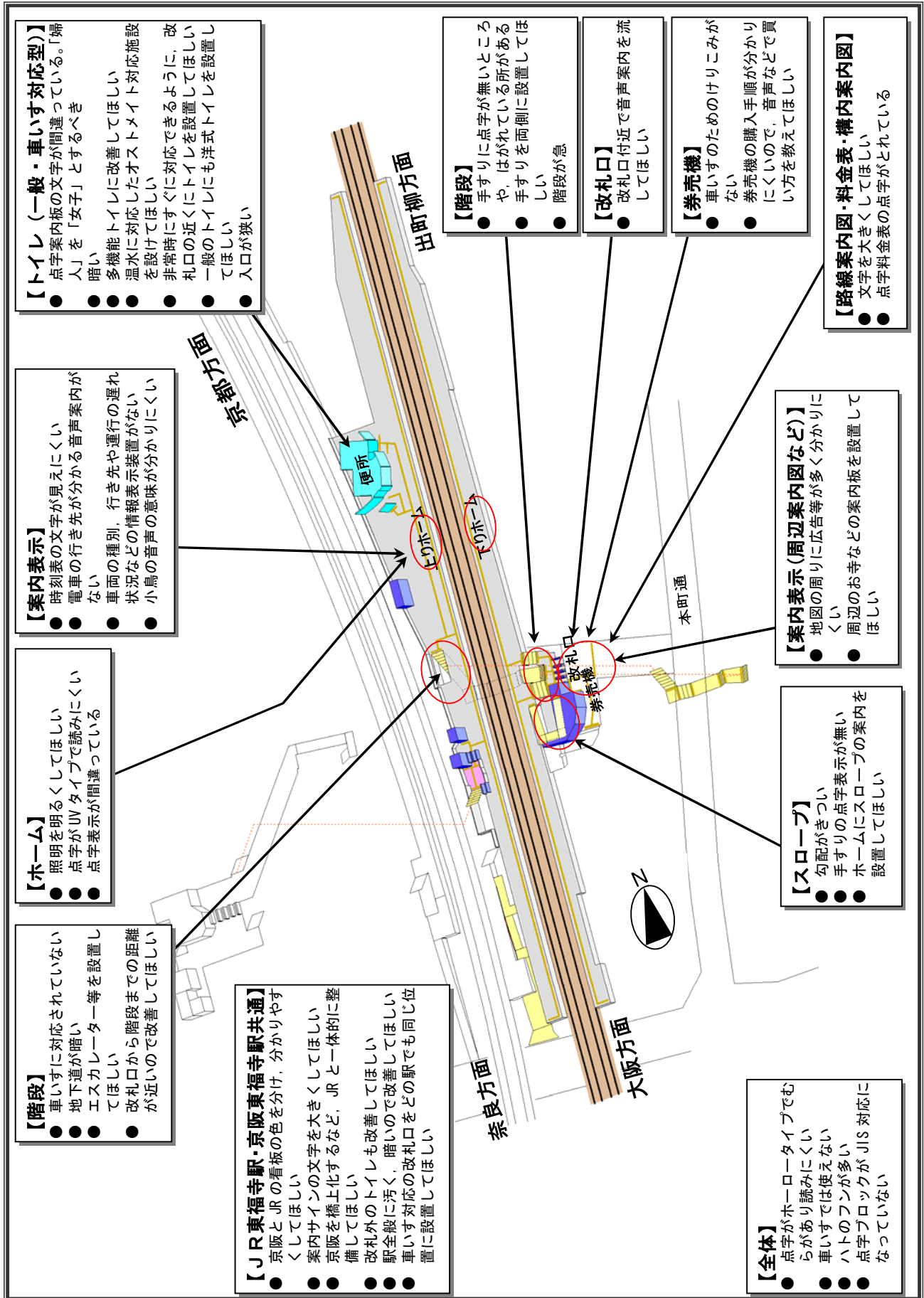
【ホーム】

- 幅が狭いのでホームドアを設置するなど改善してほしい
- ペンチが少くない
- 点字の規格が異なっている
- 柱が多い
- 北側にも屋根を設けてほしい

【出入口】

- 点字地図の略字が分かりにくい
- 点字地図の位置が高い
- 点字が読みにくい
- サインが分かりにくい
- 幅が狭く、真ん中に太い柱がある
- 段差が大きい
- インターホンの位置やキップ売り場の位置を音声で知らせほしい
- 暗い

図-1-1 京阪東福寺駅の課題・問題点



2 周辺道路等の課題・問題点

以下の生活関連経路ごとに、周辺道路等の課題・問題点などの概要を示します。

また、道路などの課題・問題点マップを図一12に示します。

(1) 生活関連経路Ⅰ（東大路：JR東海道本線～本町通）

【JR東海道本線～東福寺交差点】

- ・ 歩道の舗装に凸凹が生じている。
- ・ 歩道に波打ちがある。
- ・ 電柱、信号、駐輪が通行の支障をきたしている。

(注) これらの課題・問題点は、生活関連経路Ⅱ及びⅢにおいても同様に指摘・要望があります。

- ・ グレーチングの網目が大きい。

(注) この課題・問題点は、生活関連経路Ⅲにおいても同様に指摘・要望があります。

- ・ 歩道と車道との間に段差がある。
- ・ 街路灯、アーケードの支柱、看板、自動販売機、商品、店舗の客、歩道上を通行する自転車、バス停のベンチ、バス停のバス待ちの人、植樹柵の蓋がない箇所、植栽が通行の支障をきたしている。
- ・ 視覚障害者用ブロックが設置されてない箇所や規格が異なっている箇所がある。
- ・ 視覚障害者用ブロック上に物が置かれている。
- ・ 縦断・横断勾配がきつい箇所がある。
- ・ バス停の案内板が電柱、看板、木で隠れている。
- ・ バス停のバスとの段差が大きい。
- ・ バス停にシェルターを設置してほしい。
- ・ 東福寺交差点の歩行経路が分かりにくい。
- ・ 交差点の歩行者たまりが狭い箇所がある。
- ・ 交差点の歩行者信号の青時間が短い。
- ・ 路上駐車が邪魔なので取締って欲しい。

【高架側道部（東福寺交差点～本町通）】

(北側歩道あり)

- ・ 歩道の幅が狭い。
- ・ 電柱、標識柱、溝ふたが邪魔なので改善してほしい。
- ・ 進行方向の勾配がきつい。
- ・ 歩道が途切れている箇所の段差が大きい。
- ・ グレーチングの網目が大きい。

(北側歩道なし・南側)

- ・ 歩行者の歩く場所が狭い。
- ・ 民地からの突出物、路上駐車が通行の支障をきたしている。
- ・ 私有地との境界に段差がある。
- ・ 進行方向の勾配がきつい。
- ・ 見通しが悪い。
- ・ グレーチングの網目が大きい。

(2) 生活関連経路Ⅱ（泉涌寺道：本町通～泉涌寺道交差点）

- ・ 歩道の幅が狭い。
- ・ 横断勾配がきつい箇所がある。
- ・ 車の乗り上げが通行の支障をきたしている。
- ・ 横断歩道部の横方向の勾配がきつい。

(3) 生活関連経路Ⅲ（本町通：泉涌寺道～東福寺南門前）

- ・ 看板，駐輪，店舗のちょうちん，ゴミ袋，側溝に設置された段差解消鉄板等が通行の支障をきたしている。
- ・ 電柱を無くすため，地中化してほしい。
- ・ 歩行者の歩く場所が明確になっていなく，狭い。
- ・ 高架下の見通しが悪く，標識が日影で認識しにくい。
- ・ 高架下のたまり部分の観光案内図が障害になっている。
- ・ 高架下の交差点の横断歩道が渡りにくいので信号を設置してほしい。
- ・ 通過交通を排除してほしい。
- ・ 泉涌寺道の交差点部の北側の横断歩道が北に寄りすぎなので改善してほしい。
- ・ 交差点部の歩行者たまりが狭い。
- ・ 交差点部の視覚障害者用ブロックが設置されてない箇所がある。
- ・ 交差点部の歩行者信号，音響信号がない。

(4) その他の経路

【大和大路通】

- ・ 歩行者の歩く場所を明確にしてほしい。
- ・ グレーチングの網目が大きい。
- ・ ハンプが歩行の邪魔になっている。

【墨染通(師団街道)】

- ・ 歩道の幅が狭い。
- ・ 車道へのすりつけ勾配がきつく，段差がある。
- ・ 歩行者の歩く場所を明確にしてほしい。
- ・ 歩行者たまりが狭い。
- ・ 音響信号がない。
- ・ ガードレールがあり狭い。
- ・ 電柱，駐輪，バイク，電話ボックスが邪魔なので撤去してほしい。
- ・ バス停が車道の中にあるようで，バス待ちの人が危険。
- ・ 誘導・警告ブロックが認識しにくい。また，誘導ブロックが設置されていない箇所がある。
- ・ 視覚障害者にもバス停の位置が分かるようにしてほしい。

【九条通側道(本町通～東山橋)】

(北側歩道なし)

- ・ 歩行者の歩く場所を明確にしてほしい。
- ・ 歩行者の歩く場所が狭い。

- ・ 電柱やミラーの支柱が邪魔なので改善してほしい。
- ・ 舗装に凸凹が生じている。
- ・ グレーチングの網目が大きい。
- ・ 踏切の待ち時間が異常に長い。
- ・ 踏切の距離・波打ちがあり，レールに車いすの車輪がはまりそうなので改善してほしい。

(柿本橋)

- ・ 柵が邪魔で車いすでの通行が困難。
- ・ 舗装に凸凹が生じている。
- ・ 進行方向への勾配がきつい。
- ・ 橋上の防護柵の下に自転車マークがあり分かりにくい。

(南側歩道あり)

- ・ 歩道の幅が狭い。
- ・ 舗装に凸凹が生じている。
- ・ 歩道に波打ちがある。
- ・ 横方向の勾配がきつい。
- ・ グレーチングの網目が大きい。
- ・ 歩道へ乗り上げている自動車を取り締まってほしい。
- ・ 音響信号がないので設置してほしい。

(東山橋)

- ・ 歩道の幅が狭い。
- ・ 進行方向の勾配がきつい。
- ・ ガードレールが低く，隙間があり危険。

図-12 道路などの課題・問題点



【生活関連経路Ⅱ(泉涌寺道)】

- 歩道の幅が狭い。
- 横断勾配がきつい箇所がある。
- 車の乗り上げが通行の支障をきたしている。
- 横断歩道部の横方向の勾配がきつい。

生活関連経路Ⅱ

生活関連経路Ⅰ

【生活関連経路Ⅰ(東大路)】
【JR東海道本線～東福寺交差点】

- 歩道と車道との間に段差がある。
- 街路灯、アーケードの支柱、看板、自動販売機、商品、店舗の客、歩道上を通行する自転車、バス停のベンチ、バス停のバス待ちの人、植樹木の蓋がない箇所、植栽が通行の支障をきたしている。
- 視覚障害者用ブロックが設置されてない箇所や規格が異なっている箇所がある。
- 視覚障害者用ブロック上に物が置かれている。
- 縦断・横断勾配がきつい箇所がある。
- バス停の案内板が電柱、看板、木で隠れている。
- バス停のバスとの段差が大きい。
- バス停にシェルターを設置してほしい。
- 東福寺交差点の歩行経路が分かりにくい。
- 交差点の歩行者たまりが狭い箇所がある。
- 交差点の歩行者信号の青時間が短い。
- 路上駐車が邪魔なので取締してほしい。

【高架側道部(東福寺交差点～本町通)】
(北側歩道あり)

- 歩道の幅が狭い。
- 電柱、標識柱、溝ふたが邪魔なので改善してほしい。
- 進行方向の勾配がきつい。
- 歩道が途切れている箇所の段差が大きい。
- グレーチングの網目が大きい。
(北側歩道なし・南側)
- 歩行者の歩く場所が狭い。
- 民地からの突出物、路上駐車が通行の支障をきたしている。
- 私有地との境界に段差がある。
- 進行方向の勾配がきつい。
- 見通しが悪い。
- グレーチングの網目が大きい。

【生活関連経路Ⅲ(本町通)】

- 看板、駐輪、店舗のちょうちん、ゴミ袋、側溝に設置された段差解消鉄板等が通行の支障をきたしている。
- 電柱を無くすため、地中化してほしい。
- 歩行者の歩く場所が明確になっていなく、狭い。
- 高架下の見通しが悪く、標識が日影で認識しにくい。
- 高架下のたまり部分の観光案内図が障害になっている。
- 高架下の交差点の横断歩道が渡りにくいので信号を設置してほしい。
- 通過交通を排除してほしい。
- 泉涌寺道の交差点部の北側の横断歩道が北に寄りすぎなので改善してほしい。
- 交差点部の歩行者たまりが狭い。
- 交差点部の視覚障害者用ブロックが設置されていない箇所がある。
- 交差点部の歩行者信号、音響信号がない。

生活関連経路Ⅲ

【生活関連経路ⅠⅡⅢの共通の課題・問題点】

- 歩道の舗装に凹凸が生じている。
- 歩道に波打ちがある。
- 電柱、信号、駐輪が通行の支障をきたしている。

【生活関連経路ⅠⅢの共通の課題・問題点】

- グレーチングの網目が大きい。

重点整備地区
生活関連施設
生活関連経路



凡例(主要施設)

 旅客施設(鉄道)	 教育施設	 商業・宿泊施設
 官公庁施設	 文化・レクリエーション施設等	⊗ 交番
 福祉施設	 都市公園	♀ バス停
 医療施設	 公益サービス施設	

3 東福寺地区の交通の課題

東福寺地区には、医療施設としての京都第一赤十字病院や全国的にも有名な東福寺などの社寺があり、多くの方が訪れています。また、当地区は、職と住が共存していることから『歴史を探訪できる、歩いて楽しいであいとふれあいのまち』として、まちづくりを進めています。

そのためには、そこで生活する住民や数多く訪れる人々が、安心して快適に歩くことができる「まち」にする必要があります。

しかし、現状は、観光シーズンにおける通過車両等による幹線道路の渋滞、鉄道駅周辺の多くの放置自転車など様々な交通問題を抱えています。このような状況では、バリアフリーの取組の効果も減少してしまいます。

このため、当該地区のバリアフリー化を推進するためには、地区の交通問題に対する他の施策とも連携し交通環境を含めた取組が必要です。